

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
現代社会	2 単位 国際社会	民族と国家	渡辺 敦子	2 年次	春

授業のキーワード	冷戦と民族紛争、民族紛争と国際関係、異文化共生
授業の概要	①主要な民族紛争の生成と展開、それが国際社会に与える影響を学びます。 ②日本とアメリカを例に、異文化共生について理解を深めます。
期待される学習成果 (目標)	①主要な民族問題の起源と展開、国際政治に及ぼす影響を学ぶため、国際ニュースを理解できるようになります。 ②異文化共生について理解が深まり、自身の意見を持てるようになります。 ③時事問題への理解が深まります。

授業展開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	オリエンテーション	講義の目的、評価方法、参考文献紹介。	第 9 講	南アジアの国際関係と民族問題	インドとパキスタンの対立を取り上げ、紛争の原因、国際政治に与えた影響を考察します。
第 2 講	ナショナリズムと国民国家	近代国際関係の主体である「国民国家」とは何でしょうか？	第 10 講	多民族国家と国民統合—アメリカ合衆国①	アメリカ合衆国における国民統合理念の変遷を追います。
第 3 講	国民国家の形成—フランスとドイツ	二つの国民統合モデルを比較します。両国のイスラム教徒との向き合い方など、時事問題も扱います。	第 11 講	多民族国家と国民統合—アメリカ合衆国②	アフリカ系アメリカ人と公民権運動、アフターマティブアクション
第 4 講	イスラム教とは	イスラム教とはどのような宗教なのか、なぜ他の文化と摩擦を起こすかを考察します。	第 12 講	多民族国家と国民統合—アメリカ合衆国③	日米関係の狭間に生きる日系アメリカ人—移住から強制収容、補償運動へ
第 5 講	パレスチナ問題と中東戦争①	パレスチナ問題と中東戦争の歴史を、国際政治に及ぼす影響にも言及しながら解説します。	第 13 講	多民族国家と国民統合—アメリカ合衆国④	日米関係の狭間に生きる日系アメリカ人—太平洋戦争と日系人
第 6 講	パレスチナ問題と中東戦争②	中東に関する時事問題(アラブの春、イスラム国など)を考察します。	第 14 講	多民族国家と国民統合—アメリカ合衆国⑤	真珠湾攻撃と原爆に対する日米の認識を比較考察し、その狭間で生きた日系アメリカ人にも焦点を当てます。
第 7 講	旧ユーゴスラヴィアの解体	ユーゴ国民のアイデンティティの変遷、解体に伴う紛争が国際政治に及ぼした影響を考察します。	第 15 講	戦後日本の外国人政策	在日コリアン、インドシナ難民、中南米諸国からの日系人、外国人労働者に焦点を当てて考察します。
第 8 講	東アジアの国際関係と民族問題	中国と台湾、韓国と北朝鮮を取り上げ、分裂経緯、対立が国際政治に与える影響を考えます。	定期試験		レポート提出及び全体のまとめ
評価方法		レポート 7 割、講義後に感想、質問などを書いて提出する用紙 3 割。			
使用する教科書 (必ず購入してください)			参 考 文 献		
特に指定しません。毎回レジュメを配布します。			大澤真幸・姜尚中編『ナショナリズム論・入門』(有斐閣アルマ、2009 年) 塩川伸明『民族とネイション—ナショナリズムという難問』(岩波新書、2008 年) 田中明彦・中西寛編『新・国際政治経済の基礎知識』(有斐閣ブックス、2010 年)		